



上田市議会議員 佐藤のりゆき

佐藤 論 征

後援会報
12月定例会報

2021年12月定例会号
佐藤のりゆき後援会
発行責任者 森山 和
上田市真田町長 3576-1
TEL 0268-72-5666
FAX 0268-72-2622

上田市議会議員選挙 投票日 令和4年3月27日

佐藤のりゆき ご支援の輪をお広げください 佐藤のりゆきは平成26年の上田市議会議員選挙において初当選させていただいた以来、これまで「市民の皆様にとって何が最善であるのか」という信念の基、市民の皆さんのために一生懸命活動してまいりました。この想いを更に進めさせていただきたく、任期満了に伴う令和4年3月27日投票（3月20日告示）の上田市議会議員一般選挙に3期目を目指して立候補させていただきことを決意いたしました。2期8年の経験を活かし、市民の皆様のため、地域のために更に活動をさせていただきますよう、皆様のお力添えをいただきたく存じます。ご親族、お知り合い等ご紹介いただき、更にご支援の輪を広げていただきますようお願い申し上げます。

上田市議会議員選挙投票率

選挙年	区分	当日の有権者数	投票者数	棄権者数	投票率
平成18年	男	62,062人	38,927人	23,135人	62.72%
	女	66,494人	43,506人	22,988人	65.42%
	計	128,556人	82,433人	46,123人	64.12%
平成22年	男	62,090人	38,097人	23,993人	61.36%
	女	66,391人	41,619人	24,772人	62.69%
	計	128,481人	79,716人	48,765人	62.04%
平成26年	男	61,742人	34,946人	26,796人	56.60%
	女	65,818人	37,600人	28,218人	57.13%
	計	127,560人	72,546人	55,014人	56.87%
平成27年	選挙権年齢が「満20歳以上」から「満18歳以上」に引き下げ				
平成30年	男	62,974人	36,126人	26,848人	57.37%
	女	66,555人	39,172人	27,383人	58.86%
	計	129,529人	75,298人	54,231人	58.13%

投票に行きましょう 上田市議会議員選挙の投票率は、平成27年に選挙権年齢が「20歳以上」から「満18歳以上」に引き下げられたことにより前回の平成30年の投票率は若干上がったものの、減少傾向にあります。近年、人口減少や財政的な理由などから投票所数が減ったことも大きな原因と考えられます。各自治センターなどで期日前投票なども行っておりますので、大切な一票必ず投票に行きましょう。

投票率の傾向として、投票所から遠い地域、高齢化率の高い地域などの投票率の低下が目立っております。こうした地域の投票率が低下するということは、特定の地域や高齢者の皆さんの声が市政に届き難い状況です。

期日前投票を活用しましょう 選挙は投票日に投票所で投票することを原則としていますが、この「期日前投票制度」は選挙期日前であっても投票日と同じように投票用紙を直接投票箱に入れて投票することができる制度です。対象となる投票は、従来の不在者投票のうち、名簿登録地の市区町村の選挙管理委員会で行なう投票が対象となります。期日前投票ができる方は、投票日に仕事やレジャー、冠婚葬祭などの用務があるなど、一定の事由に該当すると見込まれる方です。投票できる期間は、投票日の公（告）示日の翌日から投票日の前日までの間です。期日前投票の期間・場所等については、各選挙の都度「広報うえだ」などに掲載されます。

期日前投票所として予定されている場所

上田市役所東庁舎 2階
真田地域自治センター
豊殿地域自治センター
川西地域自治センター
丸子地域自治センター
武石地域自治センター
塩田地域自治センター
アリオ上田

佐藤のりゆき後援会入会のご案内

佐藤のりゆき後援会では、佐藤のりゆきの政治活動を応援してくださる方を募っております。ご友人やお知り合いをご紹介いただきますようお願いいたします。皆様の声を佐藤のりゆきに託してください。地域の声を市政に届け魅力ある地域を創造します。右の入会申込書を切り取りあるいはコピーをしてご使用ください。お手数ではありますが、FAXで送信いただくと幸いです。



佐藤のりゆきこれまでの主な役職

上田市議会環境建設委員会 委員長
上田市東御市真田共有財産組合 議長
上田市広域連合議会議員
上田市都市計画審議会委員
上田市消防団ラッパ長

佐藤のりゆき現在の主な役職

上田市議会運営委員会 委員長
上田市議会上信自動車道建設促進議員連盟 会長
上田市東御市真田共有財産組合議員
NPO法人ほこほコネクト 副理事長
社会福祉法人かりがね福祉会評議員
渋沢学園いずみ幼稚園理事

佐藤のりゆきホームページ <http://www.noriyuki-sato.com>

上田市議会議員 佐藤のりゆき 検索

切り取り線

佐藤のりゆき後援会 入会申込書

FAX 0268-72-2622

お名前	
ご住所	〒 上田市
お電話	
お名前	
ご住所	〒 上田市
お電話	
お名前	
ご住所	〒 上田市
お電話	
お名前	
ご住所	〒 上田市
お電話	
お名前	
ご住所	〒 上田市
お電話	

上田市債権管理条例

条例制定

市には、税の他、施設の使用料、貸付金など多くの債権があります。これらの収納率の向上と滞納額の縮減は行財政の運営及び市民負担の公平性の確保にとって極めて重要であります。債権管理の適正化を図るため、これまでの検討経過を踏まえ、債権が発生してから消滅するまでの一連の事務処理について整理し、各債権所管課の事務処理を明確にするとともに、市の債権の管理に関する事務処理の基準、その他必要な事項を定める条例が制定されました。

制定の背景等

上田市では、平成19年に上田市収納管理センターを設置し、滞納対策の強化と、納税者の利便性向上を図ってきました。

その結果、令和2年度の収納率は市税が96.23％に、国民健康保険税は82.83％に向上しました。未収金も市税が7億6千万円余に、国民健康保険税が5億1千万円余に縮減されました。

しかし、自力執行権のない非強制徴収公債権や私債権については、未収金が令和2年度末で約30種類、約10億円に上っています。これらは、例えば回収のための差押を行う場合、まず、確定判決等の債務名義を取得し、それに基づいて強制執行の申立てを行う必要があります。このような債権の適切な管理と迅速な整理のために、債権の発生から消滅までの事務処理の確立、統一的な基準の制定や体制の確保についての研究を収納推進本部が中心となり進められてきました。

多くの自治体が同様の課題を抱えており、平成10年代頃から債権の管理や放棄等を定めた条例を制定する自治体が現れ、長野県内では現在上田市を除く18市中15市で制定されています。

令和2年度には上田市議会総務文教委員会において債権管理についての研究・調査が行われ、令和3年3月5日に「収納対策の強化に向けた提言書」を提出しました。提言書では、債権管理条例を制定する際は、債権放棄の適否を公正に判断するための基準を検討し、生活困窮状態にある債務者への取り扱いに配慮することなどを提言いたしました。

令和3年12月定例会において、法令の規定に従い、適正かつ効率的な債権管理を推進するための事務処理を確立する条例が定められました。

児童生徒へのきめ細かな支援事業

補正予算
165万円余

コロナ対策等により、学校における新しい生活様式への適応が難しい児童生徒や学校生活に不安を感じる児童生徒に寄り添ったきめ細かな支援を行うための人件費の追加計上。

- ・ 特別支援教育支援員
- ・ 心の教室相談員

民間保育所等施設整備事業補助金

補正予算
1,652万円余

幼稚園から認定こども園への移行に伴い移転新築する私立日向幼稚園に対する補助。和4年度に係る事業3億1,400万円余については債務負担行為[※]設定。少子化が進む一方、3歳未満児の保育ニーズは増加傾向となっておりますが、幼稚園が認定こども園になることで新たに3歳未満時の受入れも可能となり保育の受け皿の拡大につながるものです。

※債務負担行為：予算は単一年度で完結するのが原則ですが、1つの事業や事務が単年度で終了せずに後の年度においても「負担＝支出」をしなければならない場合には、あらかじめ後の年度の債務を約束することを予算で決めておきます。これを債務負担行為といいます。

住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業

補正予算
22億円

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、様々な困難に直面した方々に対し、生活・暮らしの支援が受けられるよう、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金を給付する。

暮らしを守る公共交通支援事業

補正予算
1億4,000万円

地域住民の移動手段確保のため、鉄道・バス路線の運行継続に係る経費及びタクシー事業者の車両維持に係る経費を支援する。

対象事業者：市内の鉄道、路線バス、タクシー事業者

中心市街地活性化事業

補正予算
9万2,000円

中央三丁目地籍の市有地（真田十勇士ガーデンプレス跡地）売却に伴う事業者の選定を行う「土地利用事業者選定委員会」の設置による委員報酬の計上。

経過について

売却対象地は、中央三丁目地籍にあり、上田市にゆかりのある写真家ハリー・K・シゲタら3名の写真等を常設展示することにより、中心市街地から写真文化の発信地とすることを目的とした「写真美術館建設のための用地」として、市からの事業委託を受けた土地開発公社が平成10年から平成15年頃にかけて用地取得をしてまいりました。

その後、総合美術館建設（現在の上田市立美術館【サントミュージゼに併設】）計画により、写真美術館単館での建設方針が見直され、平成24年12月議会の全員協議会において、「写真美術館の建設を中止すること」について報告がなされました。

中心市街地にあり、池波正太郎真田太平記館に近いことから、平成28年放送のNHK大河ドラマ「真田丸」の放送に合わせて、平成27年に観光振興を目的とした「真田十勇士ガーデンプレイス」を整備し、これまで活用してまいりました。以降、イベント会場として利用するなど令和2年度に施設を閉鎖するまで、観光客や市民をはじめ多くの方の来場がありました。

売却対象地

地目：宅地

登記・実測面積：2,065.56㎡（約625坪）

真田十勇士ガーデンプレス来訪者数

年度	来訪者数（人）
H28	43,022
H29	22,299
H30	19,268
R1	24,652
R2	0
計	109,241

R2 コロナ禍により閉鎖

位置図

民間への売却について

売却に関して、複数の民間事業者等からの取得要望があります。

売却対象地は、上田駅や小中学校、市役所、大型商業施設等に近く、近年、商店街地域への高層マンションの建設が増えていますが、上田都市計画に定める用途地域は、商業地域（店舗、事務所等の利便性の増進を図る地域）であります。なお、近年は、中心市街地における事業所数は減少しています。

将来的に公共用地として市有地を活用することが困難であるため、民間への売却が検討されてまいりました。

今回の売却は、土地の取得価格による競争のみで売却先を決定するのではなく、「中心市街地の活性化」をテーマに、地元商店街や自治会への地域貢献等の企画提案もいただき、それらを評価のうえ決定する「公募型 ロポーザル方式」による売却を検討しています。

対象世帯

- ・ 世帯全員の令和3年度の住民税均等割が非課税である世帯（市税均等割が課税されている者の扶養親族等のみで構成される世帯を除く）
- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響を受けて令和3年1月以降に家計急変した世帯

給付額 1世帯あたり10万円（見込世帯数：22,000世帯）